

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間：2023年8月1日～2024年7月31日)



「新岡山陸運株式会社は、安全と適正輸送で社会貢献に努めます。」



新岡山陸運株式会社
発行日：2024年10月14日

目 次

1. 組織の概要	1～3ページ
2. 実施体制	4ページ
3. 環境経営方針	5ページ
4. 環境経営目標	6ページ
5. 環境経営計画	7ページ
6. 環境経営目標及び環境経営計画の実績	
・取組結果と評価、次年度の取組内容	8～9ページ
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認	
及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無	10ページ
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	11ページ

SingDka

1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者氏名

新岡山陸運株式会社 本社営業所

代表取締役 木下 聖士

設立年月日 昭和50年3月8日

(2) 所在地

本社 〒702-8005 岡山県岡山市中区江崎746番地の3

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者並びに連絡先

責任者 総務部 原 まゆみ

担当者 総務部 原 まゆみ

TEL 086-276-1111 FAX 086-276-2266

E-mail : sin-oka@kinoshita-gp.com

URL : <https://www.kinoshita-gp.com>

(4) 事業内容

一般貨物自動車運送業

産業廃棄物収集運搬業

建築資材販売業

(5) 事業の規模

資本金 1,000万円

売上高 265百万円 (2024年7月期)

従業員数 23名 (2024年7月末現在)

保有台数 27台 (2024年7月末現在)

(内訳) 事業用車両→24台, 営業用乗用車→3台

(6) 対象範囲（認証・登録範囲）

全組織・全活動

(7) 許可の内容

自治体 許可番号		許可年月日 有効期限	積替 保管 の有無	廃棄物の種類												
				燃え 殻	汚 泥	廃 プ ラ ス チ ッ ク 類	紙 く ず	木 く ず	織 維 く ず	動 植 物 性 残 さ	ゴ ム く ず	金 属 く ず	コン ク リ ー ト く ず 陶 磁 器 く ず	ガ ラ ス く ず	鉦 さい	が れ き 類
岡山県	優良	2021年12月21日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第03301011552号	2028年12月20日														
兵庫県	優良	2024年5月16日	無		○	○						○			○	
	第02806011552号	2031年5月15日														
鳥取県	優良	2022年1月16日	無		○	○	○	○	○		○	○	○		○	
	第03104011552号	2029年1月15日														
山口県	優良	2022年6月24日	無		○	○	○	○	○		○	○	○		○	
	第03500011552号	2029年6月21日														
広島県	優良	2018年2月28日	無		○	○	○	○	○		○	○	○		○	
	第03400011552号	2025年2月27日														
香川県	優良	2022年10月18日	無		○	○	○	○	○		○	○	○		○	
	第03709011552号	2029年10月17日														

(8) 運搬車両の種類と台数

車 両 の 種 類	台数	備 考
大型ダンプトラック (10 t)	18 台	うち岩車2台/18台全て環境対応車
中型ダンプトラック (4 t)	2 台	環境対応車
大型水密深ダンプトラック (10 t)	3 台	汚泥運搬車
乳剤散布車 (4 t)	1 台	
合 計	24 台	



大型ダンプトラック



水密深ダンプトラック



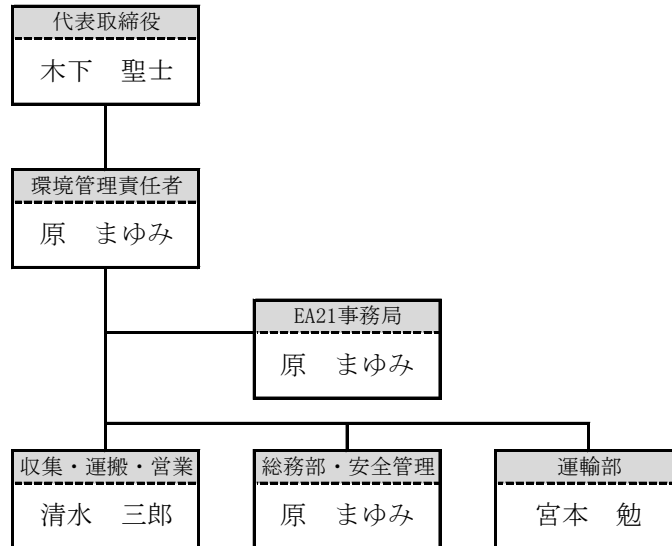
乳剤散布車

(9) 産業廃棄物収集運搬量及びその内訳

【期間：2023年8月1日～2024年7月31日】

廃棄物の種類	運搬量
コンクリートがら	4,469.46 t
アスファルトがら	4,586.43 t
汚泥	4,425.59 t
石	9.75 t
混合廃棄物	1,315.98 t
がれき類	526.39 t
廃プラスチック類	0.00 t
合 計	15,333.60 t

2. 実施体制



役 職	役割、責任及び権限
代表取締役	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施に必要な人員、設備、費用、時間、技能者を準備、確保する。 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 - 環境経営目標・環境経営計画書を承認 - 代表者による全体の評価と見直しを実施 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理、 - 環境関連法規等の取りまとめ票を承認 - 環境経営目標・環境経営計画書を確認 - 環境経営計画の取組結果を代表者へ報告 - 環境経営レポートの確認
E A 2 1 事務局	- 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 - 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 - 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 - 環境経営計画の実績集計 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成 - 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
各部門長	- 自部門における環境経営システムの実施 - 自部門における環境経営方針の周知 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 - 特定された項目の手順書作成及び運用管理 - 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成テスト、訓練を実施、記録の作成 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	- 環境経営方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。 - 決定事項を遵守し、自主的・積極的に環境活動へ参加する。

3. 環境経営方針

環境基本理念

新岡山陸運株式会社は、安全と適正輸送を心がけ地球温暖化防止と国民の生活環境を守ります。そして、経営における課題とチャンスを踏まえ、以下のとおり環境経営方針を定めて環境保全活動に取り組んでまいります。

環境経営方針

- 1、化石燃料の節約に努め、会社の収益の確保に貢献することを最重点項目とします。
 - ① 各運転手の意識改革
 - ② 車両の整備点検を重視する
- 2、受託した産業廃棄物の適正な輸送をし、運搬量の確保向上に努めます。
- 3、社内では節電・節水等を心がけ資源の確保と環境保全に努めます。
- 4、安全大会の開催及び店社パトロールを実施し、事故等の未然防止と地域社会に信頼されるよう努力します。
- 5、社員に周知し、継続的に環境マネジメントシステムを運用します。
- 6、環境に関連する法令及び県条例等を遵守します。

制定日：2012年4月20日

改訂日：2022年3月1日



新岡山陸運株式会社

代表取締役 木下 聖士

4. 環境経営目標

事業年度：8月～翌年7月

【基準年度】 2019年度→2019年8月1日～2020年7月31日

項目	単位(総量)	基準	短期	中長期	
		2019年度	2023年度	2024年度	2025年度
1. CO2排出量削減	kg-CO2	808,505.00	実績収集	実績収集	実績収集
		基準			
電力使用量削減	kWh	36,906	36,352	36,168	35,983
		基準	-1.50%	-2.00%	-2.50%
軽油使用量削減	軽油使用量/売上 (百万円)	1,017.28	1,002.02	996.93	991.85
		基準	-1.50%	-2.00%	-2.50%
	走行距離/軽油使用量 ※特殊車両を除く	3.04	3.08	3.10	3.11
		基準	1.50%	2.00%	2.50%
ガソリン使用量削減	ℓ	4,174	4,111	4,091	4,070
		基準	-1.50%	-2.00%	-2.50%
2. 産業廃棄物リサイクル製品の再資源化の推進	収集運搬量/売上 (百万円)	56.4	57.2	57.5	57.8
		基準	1.50%	2.00%	2.50%
3. 水使用量の削減	m ³	842.5	829.86	825.65	821.44
		基準	-1.50%	-2.00%	-2.50%
4. クレーム0件	件	0	0	0	0
		基準			
5. 自社廃棄物の削減	kg	1,109.43	実績収集	実績収集	実績収集
		基準			

※購入電力のCO2排出係数は、平成30年度実績の中国電力の調整後排出係数0.636(kg-CO2/kWh)を使用しています。

※化学物質については「アドブルー（尿素水）」のみのため、SDS(安全データシート)に従って、適正に取扱管理することとします。

※産業廃棄物のほとんどが再資源化されており、削減になじまないため削減目標は設定せず、分別保管と適正処理を基本として取り組むこととします。

5. 環境経営計画

	項 目		取 組 手 段	時 期	責 任 者
1	二酸化炭素 排出量削減	①電力使用量削減	エアコン温度の適正化 (夏季27℃、冬季22℃程度)	随 時	清水三郎 原まゆみ
			不要な照明の消灯		
		②軽油使用量削減	燃費競争の啓蒙		
			アイドリングストップ		
			車両の整備点検の徹底		
		③ガソリン使用量削減	アイドリングストップ		
			急加速・急停車の防止		
			効率的なルートで営業		
2	産業廃棄物リサイクル製品の 再資源化の推進	毎月の廃棄物運搬量の把握	随 時	清水三郎	
		排出事業者への分別管理の協力依頼			
3	水使用量の削減	洗浄機の使用を効率よく行う		清水三郎	
		手洗い・洗濯時の節水の啓蒙		藤原佳枝	
		節水シールの貼付し周知			
4	クレーム0件の達成	騒音・振動の制御		清水三郎	
		運行経路の再確認			
		運輸ミーティングの実施			
5	自社廃棄物の削減	分別の徹底		藤原佳枝	
		古紙分別による可燃ゴミの削減			

6. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果と評価、次年度取組内容

2019年度基準＝2019年8月1日～2020年7月31日

2023年度目標・実績＝2023年8月1日～2024年7月31日

【2023年度における環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果と評価】

項目	単位(総量)	基準	2023年度		2023年度 目標達成状況評価
		2019年度	目標	実績	
1. CO2排出量削減	kg-CO2	808,505	実績収集	665,275	-
		基準	-	-	
電力使用量削減	kWh	36,906	36,352	16,893	○
		基準	-1.50%	-	
軽油使用量削減	軽油使用量①/売上 (百万円)	1,017.28	1,002.02	984.50	○
		基準	-1.50%	-	
	走行距離/軽油使用量② ※特殊車両を除く	3.04	3.08	2.96	×
		基準	1.50%	-	
ガソリン使用量削減	ℓ	4,174	4,111	3,627	○
		基準	-1.50%	-	
2. 産業廃棄物リサイクル製品の 再資源化の推進	収集運搬量/売上 (百万円)	56.4	57.2	60.30	○
		基準	1.50%	-	
3. 水使用量の削減	m ³	842.5	829.86	467.00	○
		基準	-1.50%	-	
4. クレーム0件	件	0	0	0	○
		基準	-	-	
5. 自社廃棄物の削減	kg	1,109	実績収集	860.06	-
		基準	-	-	

※購入電力のCO2排出係数は、平成30年度実績の中国電力の調整後排出係数0.636(kg-CO2/kWh)を使用しています。

○…目標達成 ×…目標未達成

※根拠となる数値

購入電力	10,744 kg-CO2
軽油	8,414 kg-CO2
ガソリン	645,851 kg-CO2
灯油	0 kg-CO2
LPG	266 kg-CO2
合計	665,275 kg-CO2

売上	254,270,955 円 (売上は修理収入等を除く)
軽油使用量①	250,330 ℓ
走行距離	734,651 km (特殊車両を除く)
軽油使用量②	248,463 ℓ (特殊車両を除く)
収集運搬量	15,333.60 t

【環境経営目標及び環境経営計画の取組結果と評価】

項 目			取 組 手 段	取組結果	評価
1	二酸化炭素 排出量削減	①電力使用量の削減	エアコン温度の適正化 (夏27℃、冬22℃程度)	○	目標は達成できた。 不要な照明の消灯など意識して取り組んだ結果。今後も節電意識を高めて推進していく。
			(夏季27℃、冬22℃程度)	○	
			不要な照明の消灯	○	
		②軽油使用量の削減	燃費競争の啓蒙	△	売上高あたりの目標は達成できた。ただし、燃費比率がわずかに未達成だったため、引き続き燃費競争も含めて、エコドライブの徹底をし、整備点検についても運転手ひとりひとりが意識して運行できるよう推進していく。
			アイドリングストップ	△	
			車両の整備点検の徹底	△	
		③ガソリン使用量の削減	アイドリングストップ	○	目標は達成できた。 ソフトスタート、早めのアクセルオフなどのエコドライブの徹底を推進していき、今後も継続していく。
			急加速・急停車の防止	○	
			効果的なルートで営業	○	
2	産業廃棄物リサイクル製品の 再資源化の推進		毎月の廃棄物運搬量の把握	○	目標は達成できた。運搬量の把握や、排出事業者への協力依頼は引き続き、継続していく。
			排出事業者への分別管理の協力依頼	○	
3	水使用量の削減		洗浄機の使用を効率よく行う	○	目標は達成できた。 ミーティング等で節水の啓蒙を行った結果、意識改善でき、達成できた。今後も継続していく。
			手洗い・洗濯時の節水の啓蒙	○	
			節水シールの貼付し周知	○	
4	クレーム0件の達成		騒音・振動の制御	○	目標は達成できた。 今後も、一般の方に迷惑がかからないよう慎重に運行し、ミーティングでは随時啓蒙活動を行っていく。
			運行経路の再確認	○	
			運輸ミーティングの実施	○	
5	自社廃棄物の削減		分別の徹底	○	目標は達成できた。 今後も継続して活動していく。
			古紙分別による可燃ゴミの削減	○	

(注) ○・・・取組が十分できていた △・・・目標未達成のために、取組の余地がもう少しあった

【次年度の取組内容】

目標未達成の項目(=走行距離/軽油使用量②)については、燃費競争も含めてエコドライブの徹底や整備点検についても推進していく。
その他の項目は、維持・継続をする。

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

環境関連法規等は遵守できています。

環境関連法規等への違反・訴訟等は過去5年間ありません。

法規制等の名称	該当する要求事項 (対応すべき事項)	条項(法律、規則、施行令)	該当する設備・項目	点検・測定頻度、実施時期	遵守評価	
					証拠	判定
廃棄物 処理法	産業廃棄物処理業の許可(収集運搬、処分業)	法14条、法14条7、法14の2			許可証	○
	委託契約の締結	則8条の4の1～4			許可証	○
	排出事業者からのマニフェストの伝票受取	法12条 則8条の19～38			マニフェスト	○
	マニフェスト未達時の措置(B2・D票120日、E票240日以内に送付されない場合は30日以内の報告)				マニフェスト	○
	廃棄物管理票(マニフェスト)の写しの送付、保存(5年間) B2(運搬終了票)、D(中間処分終了票)、E(最終処分終了票)				マニフェスト	○
	廃棄物管理票(マニフェスト)交付等状況報告書の提出	法12条の3の7、 則8条の27	6月末までの報告		マニフェスト	○
	収集運搬時の表示、運搬時の書類携行	法12条の2、法14条12、 則7条の2の2、 則8条の5の				○
騒音規制法	特定施設の事前届出	法8条	空圧機 3.7kW 2台 空調機 15kW 2台	新設/変更時 異常音の日常管理	新設(有/無)	無
	地域別騒音基準の厳守	法5条、S43年告示1			届出	3.7kW 不要
振動規制法	地域別振動基準の厳守	法5条、S51年告示 環90				3.7kW 不要
大気汚染防止法	特定施設の届出	法6条	高圧洗浄機ボイラ60L/時	新設・変更時	該当なし	4.9L/時
化学物質排出把握管理 促進法(PRTR法)	性状及び取扱に関する情報(SDS)の受取・発行	法14条	第2種指定化学物質(100物質)も対象	SDS更新毎	SDS発行受取状況	○
フロン排出 抑制法	機器の設置に関する義務	法16条	第1種特定製品の点検修理、 外媒の重点・回収を 整備業者への委託			○
	機器の使用に関する義務				点検・整備記録簿	○
	機器の廃棄等に関する義務	法19条				
消防法	指定数量軽油30,000ℓ 地下タンクを有する給油取扱所の定期点検 及び点検記録の保存	法14条の3の2		3年毎に 業者点検	2022.11.22実施	○
	危険物取扱者の都道府県知事が行う保安講習の受講			3年毎に受講	危険物取扱者免状 /2023.10.31受講	○
	危険物保安監督者の選任及び解任時の市町村への届出	法48条の3		遅延なく届出		○
	消防設備の点検	法17条の3の3	消火器・火災報知器			○

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

【評価期間】 2023年8月1日～2024年7月31日

例年の軽油の高騰が続き、下がる気配が全くないので、今現在の軽油単価を標準として、原価に繰り込んだ経営方針にするしかない状況である。

産業廃棄物リサイクル製品の再資源化は今期は目標達成できた。その他の取組についても目標達成できている項目は継続していく。燃費の部分では目標未達成なので、引き続き燃費競争を含めてエコドライブの徹底や整備点検を推進していく。

実施体制はこれまで通りとする。

今後も社員全員が環境改善に取り組み、法令等を遵守し各項目を達成できるよう目指していく。



2024年9月24日

新岡山陸運株式会社
代表取締役

木下 聖士

環境活動

▽自家用給油所・火気厳禁等の看板設置状況▽



▽洗車場・「節水」啓蒙状況▽



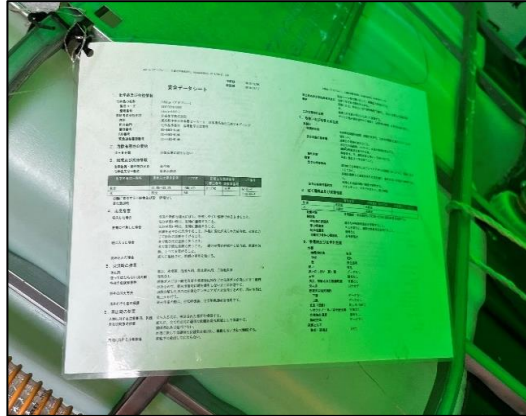
▽事務所及び休憩室・「節水・節電」啓蒙状況▽



SingLink

環境活動

▽アドブルータンク・SDS貼付状況▽



▽乗務員安全ミーティング・軽油削減啓蒙活動▽



※ 第55回個人別燃費競争 ※

平均燃費			
709	2.918	805	3.118
902	2.910	1005	2.911
1112	3.032	1207	2.982
1308	2.951	1401	2.868
1411	2.931	1506	2.909
1512	3.055	1609	3.075
1708	3.165	1912	3.205
2105	3.081	2112	2.973
2312	2.889	4018	2.506
6089	2.245	6671	2.830

平均燃費を上回れば、賞金がでます!!!
がんばってください!

※ 4月1日～7月31日 ※

SingDka